

議会報告 てくてく

皆様の声を市政にとどける くらしげ政樹

議会控室 (025-226-3450)

携 帯 (090-2479-5094)



暴走ストップ!

日本共産党くらしげ政樹事務所

新潟市秋葉区田家2-2-19

(Tel/Fax 0250-22-1393)

荻川を良くする会・日本共産党荻川支部 共同で運動進める

荻川駅東口 駐輪場の整備を!

「荻川駅東口の駐輪場を整備して欲しい」の声が多く上がっています。

「屋根がないため、雨や雪の日はサドルがびしょ濡れだ」「風で倒れると、何台もおこさなければ自分のものが取り出せない」「暗くて夜は見つけられない」…。

2つの団体が署名活動実施

11月の中旬、2つの団体が、荻川駅東口に立ち、ビラを配布、署名活動を行いました。大きな反響があり、1週間ほどで348筆の署名が集まりました。11月30日、秋葉区長宛に㊶屋根㊷前輪止め㊸舗装㊹照明の4点を柱とした「要請書」を提出しました。



秋葉区建設課との交渉で分かったこと (11月30日)

- 1、現在使用されている駐輪場の大部分の土地はJRのものである。
- 2、したがって、整備するためにはJRから借用するか購入する必要がある。
- 3、駐輪場が暗いという点は、確かに保安上の問題あり、照明の増設は考えなければならない。それも土地との関係で限界がある。

秋葉区長にも実情を訴えました 12月21日 区役所

照明は工夫の余地もある

改めて熊倉淳一区長に要望し、私（倉茂）も参加しました。（裏面）

区長との話合いの中から

(1) JRの土地のため大きな制約がある。よってご要望の「駐輪場」の整備（屋根、前輪止め、舗装）は市としてはできない。

(2) JRの話では、「線路脇の桜が老木となり、手間もかかるため伐採する意向。また、銀杏と藤棚は残す」とのこと。照明の改善については、照明灯を増やすなどの工夫はできるように思う。

(3) 「市の駐輪場」は、少し離れた場所に設置してある。



市民からは

(1) 市の駐輪場はあるが、離れているので、毎日数台しか利用していない。(写真を見せて説明) 事実上、利用者の期待に応えていないのではないかと。

(2) 土地を購入するとなれば多額の金がかかるだろうが、「借用」となれば可能性はあるのではないかと。JRとの話し合いの余地はあるのではないかと。

区長…「これからもJRと意見交換をしていく」

利用者の多い駅の駐車場は整備すべきだ

市議会議員 くらしげ政樹

11月30日、12月21日の2回、秋葉区役所との話し合いの会に出席しました。2つの団体の方々が、署名を持参し、利用者の切実な声を訴えていました。

秋葉区にある6つの駅で2番目に利用者が多い荻川駅の駐車場の整備は、多くの利用者の声です。市当局はJRと早急に協議を進め、利用者の声に応える努力をすべきです。



12月議会から

12月議会の補正予算に「水と土の芸術祭2018」の準備のための予算が計上されました。「水と土の芸術祭」はこれまで3回開催されてきましたが、未だに市民の合意が得られていないとはいえません。市民合意のないままの開催には反対との立場から、この準備のための予算が計上されている補正予算には反対しました。

来年度から教員の採用権限が県から政令市に委譲されます。新潟市は独自に少人数学級の拡充に道を開こうという姿勢が見られ、この点は評価しています。

新日本婦人の会、給付型奨学金創設を県に要望 (新婦人FAXニュースから)

12月27日県に給付型奨学金の創設を求め、県から前向きな回答を得ました。以下県の担当者の回答「知事の公約でもありますので、県独自の制度はやる方向で実態調査、制度設計に取り組みます。」知事の公約と私たちの要求が響き合い始めたように思います。

無料生活相談 ご希望の方は事前に連絡をお願いします

携帯 (090-2479-5094)

1月28日(土) 午前10時～12時 くらしげ政樹事務所 (新潟市秋葉区田家2-2-19)